

# 守りましょう！犬を飼うためのルール

☎環境推進課 ☎463-1504

飼い主もペットも地域社会の中で暮らしています。動物が大好きな人もいれば、苦手な人もいます。気付かないうちにペットが嫌われ者にならないよう、飼い主自らが積極的に気を配り、人もペットも快適に暮らせるようにしましょう。

- **フン尿の始末は必ずしましょう**
- **散歩のときは必ずリードをつけましょう**
- **適正なしつけをしましょう**
- **最後まで責任をもって飼いましょう**
- **一生に1回の登録と、1年に1回の狂犬病予防注射を受けましょう**

## 《集合狂犬病予防注射をご利用ください》

**対象**／市に登録されている生後91日以上の子犬  
**費用**／1頭につき3,500円(注射料金2,950円+注射済票交付手数料550円)  
 ※消費税増税等に伴い、注射料金が改定となりました。  
 ※犬の新規登録も受け付けます。(新規登録手数料3,000円)  
**注意事項**／市役所以外の会場は雨天中止です(午前・午後ともに開始1時間前に決定)。次の日程で注射を受けられない場合は、動物病院で注射を受け、環境推進課、内間木支所、または各出張所で注射済票の交付を受けてください。

日程	時間・会場	
	午前10時00分～11時30分	午後1時30分～2時30分
4月6日(月)	朝霞保健所(1回目)	
4月13日(月)	北朝霞公民館	西朝霞公民館
4月15日(水)	朝霞保健所(2回目)	
4月17日(金)	根岸台市民センター	
4月20日(月)	溝沼市民センター	内間木公民館
4月25日(土)	午後1時30分～3時30分 朝霞市役所(雨天決行) ※車でお越しの際は、市役所裏駐車場をご利用ください。	

## 《ペットのための防災対策》

地震や台風などの災害時、飼い主とペットと一緒に避難することを「同行避難」といいます。なお、「同行避難」とは、避難所で飼い主とペットが同じ場所で生活することではなく、ペットはペット専用のスペースで飼い主と離れて暮らすことです。大切なペットの安全のため、また、避難場所でのトラブルを避けるために日頃から下記のことを気をつけて、災害に備えましょう！

- ケージやキャリーバッグの用意と嫌がらずに入る習慣づけ
- 狂犬病予防注射や各種ワクチンの接種
- 鑑札・名札・マイクロチップなど飼い主を特定できるものを装着
- 写真や記録(健康や病気の記録など)の用意
- 緊急の餌(保存のきくもの)や飲み物、常備薬などの用意
- 普段から最低限のしつけ



# ハチに巣作りされない対策を！

☎環境推進課 ☎463-1504

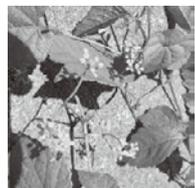
4～6月ごろは、ハチが巣作りをし始める時期です。早めに防除対策をし、巣が作られてしまったら、小さいうちに対処しましょう。

## 《ハチの巣の防除対策》

巣の出来やすい場所(昨年巣を作られてしまった場所等)に、あらかじめ殺虫剤や木酢液などを吹きかけてハチが嫌がる環境をつくりましょう。ただし、薬剤を吹きかけても問題のない場所か確かめてから行ってください。また、雨などで流れてしまうため、こまめな吹き直しが必要です。

ヤブガラシ(左写真)といったツル性植物にはハチが寄り付きやすいので、雑草が繁茂しないよう、草刈りすることも効果的です。

## 《ハチの巣の出来やすい場所》



## 《ハチの巣を見つけたら》

攻撃性の高いスズメバチの巣に限り、市が駆除を行います。スズメバチの巣は、球体でマール模様になるものが多いです。作り始めの時期(5～6月)はとっくりを逆さにしたような形、最盛期(秋)には直径20センチ程度の大きさになります。(右写真)



なお、飛んでいるハチやスズメバチ以外のハチの巣の駆除は、市では行いませんので、ご相談は下記にご連絡ください。電話での無料相談や、有料で駆除を行っています。

☎埼玉県ペストコントロール協会 ☎048-854-2890

(参考)スズメバチと間違えやすいアシナガバチの巣の特徴(※市で駆除はしていません) 外部から個々の巣穴(六角形)が見え、全体がお椀を逆さにしたような形をしています。(右写真)



環境推進課では公式ツイッターで環境全般の情報などを発信しています。朝霞市役所 環境推進課(@kankyousuisin)をぜひフォローお願いします！→

